

見守り活動 × 生活困窮者の自立支援



南相馬市社会福祉協議会
佐藤 清彦

はじめに・・・



しゃきょう
「社 協」



おぼえてね!!

「福祉」とは？

誰もが！

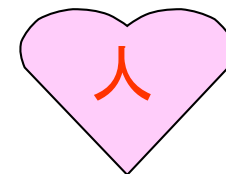
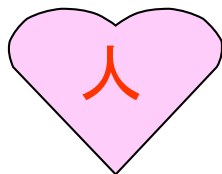
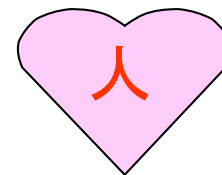
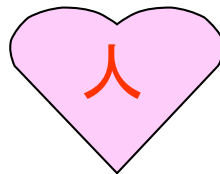
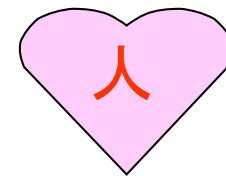
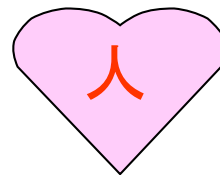
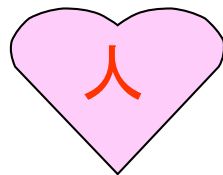
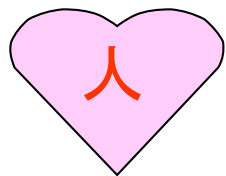
ふ つうに
く らせる
し あわせ

みんなで考えること

社協がめざすもの

誰もが安心して暮らせる

支えあいのまちづくり

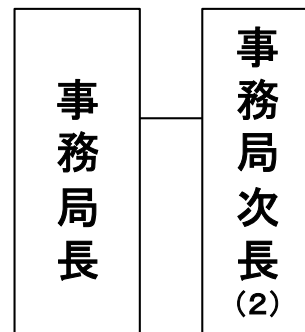


みんなの協力

南相馬市社協 組織体制

(平成26年4月)

理事	15名
会長	1名
副会長	2名
常務理事	1名
監事	2名
評議員	31名



職員数	139名
(男性25名・女性114名)	
定数内	49名
嘱託職員	59名
臨時職員	5名
非常勤職員	26名

- ・居宅介護支援事業所
- ・訪問介護事業所
- ・居宅介護事業所
- ・訪問入浴介護事業所
- ・通所介護事業所

見守り活動とは？

- ・昔から必要とされている活動
- ・いつ、誰が、誰に、どのくらい、
どのようにするのか
- ・責任の所在は？

「いつ行ってもいいない！」

「毎週行ってるのに！」

「声かけても出でこないんだよね！」



当事者が不在？！

仕組みは？

- ・活動の輪、人材育成
- ・活動資金
- ・情報共有

個人情報があれば
大丈夫か？

見守り ・ 見守られ
支えあい

南相馬は、

家族が離ればなれ...

この先の不安

ストレス

賠償金の問題

超高齢社会

心の病

体力低下

時間の経過とともに、一人ひとりの問題に。
完全な解決は困難に...

被災者見守りの現場から・・・

生活支援相談員（平成26年2月現在 20名（実働18名）

新規採用 8名 配置換 7名（福祉・医療の有資格者 10名、資格不問者 5名）設置 採用時（15名）

生活支援相談室長
1名

1班・生活支援相談員 5名

受持ち仮設戸数 1153戸

借上げ住宅世帯数 102世帯

2班・生活支援相談員 6名

受持ち仮設戸数 1285戸

借上げ住宅世帯数（相馬市）411世帯

3班・生活支援相談員 6名

受持ち仮設戸数 630戸

借上げ住宅世帯数 1267世帯



生活支援相談員とは

- ・阪神淡路大震災や新潟中越沖地震においても、社会福祉協議会にこうした職員が配置され、大きな成果をあげた。
- ・制度に基づいて行うサービスや支援ではないが、社会福祉協議会の役割やこれまでの取り組みを踏まえて、国が予算化したもの。

○被災者の生活課題・福祉課題の把握を行い、支援を要する人に対して、必要なサービス活動ができるよう、相談や調整を行うとともに、既存のサービス・活動で対応できないニーズについて、自ら支援を行う。

また、要援護者に寄り添って、個々のニーズに応える支援（個別支援）を通してその自立を促進するとともに、住民同士のつながり、助け合いの活動の支援（地域支援）を行う。

○いのちをつなぐ、重要な役割

○応急仮設住宅

35ヶ所（内、相馬市に 3ヶ所）

3, 094世帯（内、相馬市に 263世帯）

5, 532人



○みなし仮設住宅（借上住宅）

※南相馬市内 1, 360世帯

3, 160人

【平成25年9月25日現在】

孤独死をなくそうと奮闘

孤独死が起こる

新聞に大きく報道

孤独死をなくそうと意地になる

見守りは、安否確認か？

現場はがんばっている。

孤独死が起こる



自分たちの問題・地域の問題として考えてもらうには？

地域住民との信頼関係を築くには？

身内の関わりが希薄になった。家族の意見がバラバラ。

お金（賠償金）と放射能が、人をダメにしている。

生活困窮者が増えてきている。制度につながらない人。

ボランティアの受入れと、事務作業に負担感。

災害公営住宅での見守りは？



「人を救うのは人のつながり！」

「福祉」は がんばり屋！連携はどうか？
(震災時の反省)



「誰もが安心して暮らせる
支えあいのまち」

理想が現実になる日を夢みて、心ひとつに！

平成27年4月1日

生活困窮者自立支援法

全面施行

自立支援法...「経済的困窮」が主な対象？
生活保護にならないように...「第2のセーフティーネット」

生活困窮者

- ・ 地域（社会）から孤立している
- ・ 複合的な課題を抱えている
- ・ 世代間で連鎖する（子どもの貧困）
- ・ 既存の制度で対応しづらい

新たな支援が必要になった背景

- ・ 社会構造の変化
- ・ 行政（制度）の縦割り
- ・ 見えづらさ

「総合相談」

ワンストップ

「衣・食・職・住の保障」

包括的・伴走型の支援

既存の制度、公・民が一体となれるか！？

南相馬市の社会資源は？開発力は？

私たちで、できるのか？！

これまでの各分野の真価が問われる事業！

生活困窮の問題は、本人が主役！

福祉は暮らしの問題。まちのみんなが当事者！

SOSを言える、気づける 優しいまちに！

「誰もが安心して暮らせる
支えあいのまち」

理想が現実になるチャンス!!



世界に誇れる 南相馬市の復興を！